SONY®

DSLR-A900

ここでは、アップグレードにより追加される機能について説明します。
本機の「取扱説明書」もあわせてお読みください。

A-DWB-100-**01**(1)

アップグレードにより追加される機能

アップグレードを行うことによって、下記機能の追加とAF動作を向上することができます。
またアップグレードを行うと、カスタムメニューの内容が一部変更されます。詳しくは「カスタムメニュー」(5ページ)をご覧ください。

レンズなし時のレリーズ設定の追加

レンズを取り付けていない状態でもシャッターが切れる設定にできるようになります。

露出補正範囲の拡大

露出補正できる範囲が、±5段に拡大されます(従来は±3段)。

ブラケット撮影の段数追加

連続ブラケット撮影および1枚ブラケット撮影に、3段ずつずらして3枚撮影する設定が追加されます(従来は最大2段)。このとき、表示は[3.0EV3]と出ます。

AF動作向上

オートフォーカスの速度が向上します。
使用レンズや被写体により効果は異なりますが、一部の望遠系レンズでは、より向上します。

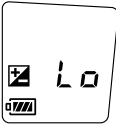
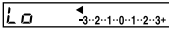
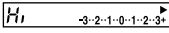
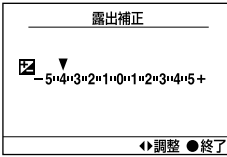
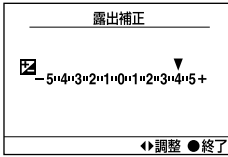
次のページにつづく↓

レンズなし時のレリーズ

アップグレードを行うと、[レンズなし時のレリーズ]はカスタムメニュー（5ページ）で設定できるようになります。レンズを取り付けていない状態で、シャッターが切れるかどうかを設定します。本機を天体望遠鏡に取り付けている場合などは、[許可]を選んでおくと、シャッターが切れるようになります。

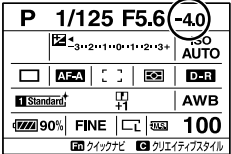
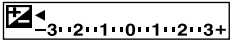
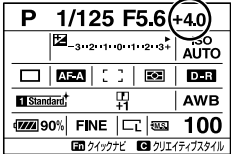
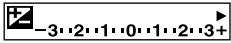
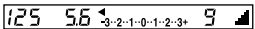
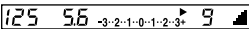
許可	レンズを取り付けていなくてもシャッターが切れる。
禁止	レンズを取り付けていないとシャッターが切れない。

ご注意

- 天体望遠鏡など、レンズ信号接点を持たないレンズをお使いの場合は、正確な測光が行えません。撮影結果を見て、手動で露出を合わせてください。
- 露出モードが「M」のときも設定に従ってレリーズが制御されます。

露出補正範囲の拡大

アップグレードを行うと、±5.0段の範囲で露出を補正できるようになります。
露出補正については、取扱説明書の「露出を補正する」をご覧ください。

露出補正中の表示について

±3.0段を超える露出補正を設定中は、露出補正値は表示パネル、ファインダー、液晶モニターに、下記のように表示されます。

表示例

	−3.3段から−5段を設定中の場合	＋3.3段から＋5段を設定中の場合
表示パネル	Lo 露出補正値は[Lo]と表示されます。	Hi 露出補正値は[Hi]と表示されます。
ファインダー	Lo -3··2··1··0··1··2··3+ 露出補正値は[Lo]と表示され、測光インジケータに◀が点灯します。	Hi -3··2··1··0··1··2··3+ 露出補正値は[Hi]と表示され、測光インジケータに▶が点灯します。
液晶モニター	露出補正 −5··4··3··2··1··0··1··2··3··4··5＋ ◀▶調整 ●終了 露出補正値は設定中の値が表示されます。	露出補正 −5··4··3··2··1··0··1··2··3··4··5＋ ◀▶調整 ●終了 露出補正値は設定中の値が表示されます。

次のページにつづく↓

露出インジケーター表示について

±3.0段を超える露出補正を設定した場合、露出補正値は液晶モニター（撮影情報画面）とファインダーに、下記のように表示されます。

表示例

	−3.3段から−5段を設定した場合	＋3.3段から＋5段を設定した場合
液晶モニター	露出補正値が表示されます。 ◀が点灯、または点滅します。	露出補正値が表示されます。 ▶が点灯、または点滅します。
ファインダー	◀が点灯、または点滅します。	▶が点灯、または点滅します。

インテリジェントプレビューでの撮影効果イメージについて

インテリジェントプレビューで液晶モニターに映した画像から±3.0段を超える露出補正を設定した場合、撮影効果イメージは変化しません。

ブラケット段数の追加

アップグレードを行うと、連続ブラケット撮影および1枚ブラケット撮影に、3段ずつずらして3枚撮影する設定が追加されます。このとき、表示は[3.0EV3]と出ます。
ブラケット撮影については、取扱説明書の「ブラケット撮影する」をご覧ください。

本体付属のソフトウェア「Remote Camera Control」について

「Remote Camera Control」から[3.0EV3]を設定することはできませんが、本機で[3.0EV3]を設定すると利用可能です。この場合、「Remote Camera Control」では、「ドライブモード」に「カメラ設定」と表示されます。

次のページにつづく↓

カスタムメニュー

アップグレードを行うと、下記の表（太字の項目）のようにメニューの順番が一部変わります。[レンズなし時のレリーズ]はカスタムメニュー⚙2で設定できるようになります。[撮影情報画面]はカスタムメニュー⚙3に移り、以降ひとつずつシフトします。

バージョンアップ前

⚙1	AF/MFボタンの機能 AF/MFコントロール AF駆動速度 フォーカスエリア点灯 フォーカスホールドボタン オートレビュー プレビューボタンの機能
⚙2	AELボタン 前後ダイヤルの設定 ダイヤル露出補正 ダイヤルロック 設定ボタンの操作 カードなし時のレリーズ 撮影情報画面
⚙3	露出補正の影響 ブラケット順序 カスタム設定リセット

バージョンアップ後

⚙1	AF/MFボタンの機能 AF/MFコントロール AF駆動速度 フォーカスエリア点灯 フォーカスホールドボタン オートレビュー プレビューボタンの機能
⚙2	AELボタン 前後ダイヤルの設定 ダイヤル露出補正 ダイヤルロック 設定ボタンの操作 カードなし時のレリーズ **レンズなし時のレリーズ**
⚙3	**撮影情報画面** 露出補正の影響 ブラケット順序 カスタム設定リセット